

# 一般財団法人川崎新都心街づくり財団平成29年度事業報告

期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

## I. 総合報告

地域住民、特に若い主婦層が願っていた交流の場として「地域商業連携一体化センター」を借り入れ、安心して利用できる会館として「しんゆり交流空間リリオス」提供できる準備が整い、地域住民の期待感を提供できたものと思える。次年度からは、会議や種々のワークショップ、リリオスBoxを活用して手作り作家の作品購入、Caféでの情報交換など交流を深められることが期待できる。更に、新百合ヶ丘駅東方面に人々の動きが生じることになるので、新たな街の賑わいをもたらすものと思える。

4回目の開催となった「しんゆりマルシェ」は、商店会を中心にして開催することができ、催しそのものが定着し、行政、大学及び大学生、地域の公共機関、地域団体、地域住民等による参加・協力によるスタイルが改に発展していくものと思われる。

事業全体としては、下記のとおり計画達成したものと思える。

## II. 事業内容

### 1 市民交流事業

#### 1) 街づくりに関する資料の収集・提供・援助

新百合ヶ丘周辺の写真のまとめ

新百合ヶ丘の移り変わりをビデオ化した以下のCDを入手した。フォーマット形式がBUP/IFO/VOBであるため閲覧公開できないので、次年度に閲覧できる仕組みを検討する。

- ・薫風ふるさとを追って「区名の由来」
- ・新しい芸術の街・新ゆり
- ・津久井道麻生・近代への道
- ・新百合新都心建設PJT
- ・市制70周年記念事業
- ・体験農業～親子で米づくり

#### 2) 街づくりに必要な環境整備に関する活動

##### a) 市民団体への協力

会議室の貸出し：21回

##### b) ホームページの活用 (<http://www.kncf.net/>)

UP回数：6回

#### 3) しんゆりポータルサイトの研究

しんゆり交流空間リリオスの運営に伴い、当該HPで地域情報を盛りこんだ内容に作り上げた。今後はさらに充実化を図って地域情報の1つとして活用できるものにしたい。

### 2 調査研究事業

#### 1) 地域の歴史と文化に関する資料の収集および編纂

麻生区の発掘調査

当年度は歴史・文化に関する資料の発掘はなかった。

#### 2) 中心街地を活性化する地域運営のあり方

a) 新百合ヶ丘地域活性化TM計画研究

目的：新百合ヶ丘地域の街づくりを地域資源である大学生の企画や運営協力によってタウンマネジメント(TM)を地域に根付いたものにするを目指す。

- ・ 12/9 マルシェ終了後の反省会・交流会参加大学：駒沢女子短期大学、田園調布学園大学、東京都市大学東海大学、和光大学  
マルシェの運営、出展、演出などをスライド紹介し、反省点や今度の課題について主催者に要望を伝え、意見交換を行った。
- ・ 11/25「しんゆりマルシェ 2017」において下記の活動を行った。

〔運営への参加〕

☆東京都市大学 都市生活学部研究室

インフォメーションセンターの設置運営、出展地図作成と提供サービス(スマホ対応)、アンケート調査、ネットによる情報発信

☆和光大学 経済経営学科研究室

当日の出展、演出状況の全容を撮影・編集し、記録映像をホームページに掲載した。

☆東海大学 建築学科 都市計画研究室

会場 15カ所で歩行者交通量を調査した。結果は基礎データ、スムーズ交通(事故防止)に活用する。

〔出展・演出〕

☆駒沢女子短期大学保育課：割れないシャボン玉を作ろう  
つくって遊ぶ楽しさを体験する。

☆聖マリアンナ医科大学：聴診器を作ろう

小学6年生までを対象として身近な材料で学生が中心になって作り方を教えた。

☆玉川大学

漫画研究部：ボディペイントを楽しもう 希望する来場者に学生が身体にデザイン絵を描いた。

無果汁：風船で遊ぼう 風船に小麦粉を入れて野菜づくりや瓶を倒してラーメンを作るボウリングを行った。

ギターアンサンブル部：クラシック、アコースティックギターを用いてクラシックからポップスなど幅広い演奏を行った。

☆昭和音楽大学昭和音楽大学学生会：学生有志による子供から大人まで楽しめるコンサートを行った。

☆田園調布学園大学

人間福祉学部研究室：出張ミニたまゆり 子供が労働体験(ゴミ分別ゲーム等)して社会の仕組みを学んだイベント。

チアダンス部：親しみのある曲を中心にチアダンスを披露した。

キッズホップ：ヒップホップ、ブレイクなどのダンスを披露した。

☆東京家政大学造形表現学科：パラソルでアート作り

透明傘をキャンバスとして絵をかき、自分だけのオリジナル傘の制作を行った。

☆日本映画大学 企画推進委員会：ポスター展示

卒業制作品と卒業生が携わった映画作品ポスター展示。

☆和光大学 芸術学科研究室：スクラッチ絵&ランプシェードの制作  
オリジナル品の制作。自宅で利用できる。

b) 「しんゆりマルシェ」の開催（平成29年11月25日）

多年齢層の方が集い、交わり、一日を楽しく過ごせる場所を提供することができた。来場者30,600名。詳細はHP「しんゆりマルシェ」で参照のこと。

(1) オープン開場での催事

会場は住宅展示場の第1会場、ゆりてらす・リリエン又通りの第2会場、そしてマプレ商店街の第3会場で行い、出し物は以下の通り。

- ・アート&クラフト41店舗
- ・農産物関連20店舗
- ・ワークショップ&展示21店舗
- ・キッチン関連29店舗
- ・ライフ関連7店舗
- ・パフォーマンス関連13団体
- ・ゆるキャラ2体

(2) 関連イベント

地地域商業連帯一体化センター（しんゆり交流空間リリオス）の竣工記念行事：式典及び内覧会をしんゆりマルシェ2017と同時開催し、同センターのPRを図った。

(3) しんゆりハロウィンイベント（支援）10/28, 11/5

「しんゆりハロウィンの謎を解け、しんゆりハロウィンパレード  
企画会議に協力及び当日参加

(4) 新ゆり街歩きツアー（支援）3/7

当周辺には他地域と比較して美味しい個店が数多くあるが、知られていないことが多い。新百合ヶ丘周辺の持続ある賑わい・イメージアップを図る目的で、商店会と協力して街を紹介する（公募集の見学者）。

- ・映画大学、昭和音楽大学オペラ劇場の見学と商店会飲食店での談話会を行った。20名参加。

c) 交流の場「しんゆり大学」の検討及び実践

通年を通して街に賑わいと期待感がある街づくりを推進するにあたり、下記の活動を試みる。

(1) 街かど活動：「しんゆりライブラリー」会場：OPA前 演奏：バグパイプ  
・平成29年6月4日たまごに絵やりボン等で装飾し、自分だけのイースターエッグを作った。指導は田園調布学園大学浦尾先生。

(2) 街なか活動：「しんゆり大学サロン」在住・在籍する大学の専門家を招聘して「都市と文化」をテーマに語り合う場を提供する。

「プラハの街と画家ミュシャ」東京都市大学名誉教授 平本一雄 ホテルモリノ新百合丘 ラウンジ

プラハの魅力：①歴史建築のミュージアム ②各時代の美術が街に溢れる ③音楽が街中で演奏されている

プラハ栄光と苦悩：①近代以前の街づくり：ヴルタヴァ河岸の街 ②宗教による都市空間の変容 ③近代：民族復興による都市再生（19世紀） ④抑圧から解放へ、そしてテーマパーク化

画家ミュシャ：アール・ヌーヴォー様式を代表する巨匠。草花をモチーフとした幾何的な文様や、曲線を多用した平面的で装飾的な画面構成など典型的なアール・ヌーヴォー様式と、モデルの女性など描く対象の個性や特徴を的確に掴みながら、視覚的な美しさを観る者に嫌味なく感じさせる独自の対象表現を融合させ、数多くの商業用ポスターや挿絵を制作。画家がパリ時代に手がけた諸作品は当時、大流行となり、画家（作家）として確固たる地位を確立。現在でもアール・ヌーヴォー様式の代表格として広く認知されている。

(3) 街そと活動：「しんゆり街づくり学修」新百合ヶ丘の街づくりを学生と協働するにあたり、事前知識を知るために以下の活動を行った。

・和光大学への出張授業：新百合ヶ丘街づくりプロポーザル

経済経営学部2年生、必須受講、6週分

授業：地域資源の発掘レポート（自己学習）

講義：新百合ヶ丘の成り立ち、現状の課題

街づくり提案の依頼

グループ検討（ブレインストーミング）

企画の作りこみ

グループ内の企画立案

発表資料の作成と練習

街づくり提案と講評

d) 「しんゆり交流空間リリオス」の活用

グランドオープンのトライアルとして下記の催し物を開催する。

・1/20 プレたまゆり

・2/11 アミーマーケット

・2/12 バレンタインコンサート

・2/24 エアードリーム

・3/22・23 シニア劇ワークショップ

・3/24 木育ワークショップ

### 3 イベント事業(文化活動)

1) KAWASAKI しんゆり映画祭実行委員会への支援

・開催期間 平成29年10月29日～11月5日

・財団提供映画

「山田孝之のカンヌ映画祭」 監督 山下敦弘

カンヌ映画祭に出品の制作を目指そうとする山田孝之と、その友人でもある映画作家・山下敦弘の取組に密着した記録である。カメラは松江哲明で映画学校の卒業生。ドキュメンタリードラマではあるが、景色だけのロケ地ではなく、新百合ヶ丘が「映画の街」として登場する映像作品として全話一挙上映することで映像のまちとして区外にも知らしめることを期待する。俳優は「芦田愛菜」が主演で、映画のノウハウを学ぶために映画大学に体験入学した。

2) 主催事業

シニア向けワークショップ「役を演じて非日常体験シリーズ⑬」  
人前でせりふを言うことを出発として臆する気持ちを開放し、生きがいのある生活を楽しむことを目的とする。今回は「即興演技」の演劇講座。毎回、「自己紹介→ウォーミングアップ A→ウォーミングアップ B→即興 A→即興 B」の流れは統一して、それぞれ異なる内容で実施した。今回は応募方法を変えた為か半分程度が新規参加者で、新鮮な雰囲気生まれ活性化が生じたようである。最年少は9歳で、次回参加を希望する感想があった。参加者29名 開催日：平成30年3月22,23日

### 3) 共催・後援活動

新百合ヶ丘イルミネーション（Kirara@アートしんゆり 2017）への協力  
・期間：平成29年11月11日（土）～平成30年2月14日（水）  
・イベント：点灯、クリスマスイベントを行う。  
・協賛協力金：892万円（96社・団・個）、  
・財団は共催事業として点灯式イベントの提供を行った。

## Ⅲ協議会、委員会などへの協力

- 1) 川崎新都心街づくり推進協議会  
・川崎市より開催要請なし。
- 2) 特定景観地区及び景観形成協議会（まちづくり局景観・まちづくり支援課）3回開催  
・昨年調査した新百合ヶ丘C・D区域の状況（のぼり旗、窓辺広告等）についてコンサルタント業者を交えて検討した。更に慎重に検討し、方策を市に提案することでも調査した。  
・景観基準を認識していない様子。周知活動が必要との方向で会の方針が決まる。  
・次年度に周知を図った上で、基準の検討図る予定。
- 3) しんゆり芸術祭（アルテリッカ）への参加  
平成29年4月下旬～5月上旬に開催されたアルテリッカしんゆり2017に実行委員会（4回）に参加。
- 4) 川崎市アートセンターに関する協力  
運営協議会委員として参加1回
- 5) 麻生区暴力団等排除活動推進協議会 1回（麻生警察）  
暴力団の活動状況及び遭遇した場合の対応策等についての講演に参加。
- 6) 麻生防犯協会 1回  
研修視察に参加
- 7) 麻生観光協会（1回／月）  
理事として当協会の企画・運営に参加（4回）。  
主業務として麻生観光写真展及び麻生川桜祭りの美化清掃に協力する。
- 8) 麻生らくがき消し隊への参画  
・消去実績：新百合ヶ丘駅及び百合ヶ丘周辺2回、打合せ4回  
・根気よい活動の結果、落書きの箇所および規模が減少した。

#### IV 賛助会費活動

- ・会費納入金額：30,000 円
- ・新百合ヶ丘イルミネーション等に当該費用を使用した。

#### V 財団の事務報告・方針

理事会 4 回、評議員会 1 回開催した。

以上